



【教材・教具名】 つまんで、押して	【教科・領域】 自立活動／作業学習
【教材の使用材料】 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>①</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>②</p>  </div> </div> <p>①プリンカップ ②弁当用ピック（４色） ③籠（大・小） ④シール（４色）</p>	
【ねらい】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 指先で、弁当用爪楊枝を摘まむ。（指の巧緻性の向上） ・ 色の弁別 ・ 継続して取り組む 	
○使用方法 <p>（１）かご（小）に弁当用爪楊枝（４色）を入れ、セットする。 （２）ふたに貼ったシールと同じ色のピックを入れる。</p> <p>○工夫した所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プリンカップのふたにピックの球部分と同じ大きさの穴を開ける。 	
<p>○効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工夫点により、プットインの際ピックは一つずつしか入れられない。そのため、一つずつ摘まむように成った。繰り返し練習することにより、巧緻性の向上が図られた。 ・ プリンカップの配置を変えることで、協応動作の向上も期待できる。 ・ 課題が慣れた頃、ピックの数を増やすことにより課題の取り組み時間が増えた。 	
<p>○参考文献・URL</p> <p>富屋特別支援学校 http://www.tochigi-edu.ed.jp/tomiyatoku/5soudan/index3.html#put</p>	